

公表 事業所における自己評価結果

事業所名 ディスカバリースポーツ

公表日 2026/2/18

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		専らプログラムを複数設定し、各プログラムで活動時間をずらしているため、スペースに余裕を持たせて活動ができております	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		余裕を持たせた職員配置を行っております。個別での配慮が必要なお子様には、個別でスタッフがフォローできるような体制を整えています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか	○		視覚的に分かりやすいように掲示物を作成しています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		毎日決められた時間に掃除や除菌を行っており、気持ちよく過ごせる環境を整えています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		毎朝の清掃を徹底しております。空気清浄機や加湿器も導入しており、心地良く過ごしていただけるような空間づくりを行っています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		職員の意見を取り入れた上で、業務目標の設定と振り返りを行っています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		評価表の内容を十分に吟味しながらスタッフ間で共有し、業務改善につなげて参ります。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		月に1回全職員対象の会議・研修時間を設けております。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		外部評価をもとに業務改善に努めております。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		法人内で定期的に研修の機会を設けています。また、必要に応じて外部講師を招いた研修や外部研修も行っています。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		ホームページ上で公表しております。毎月の具体的なプログラム内容については、個別に保護者様にご連絡させていただいております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		様々なスタッフの意見を取り入れながら児童発達支援計画の作成に努めています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		様々なスタッフの意見を取り入れながら児童発達支援計画の作成に努めています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		児童発達支援計画を共有する時間を設けています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		ご共有いただいたフォーマルな検査結果と、日々の療育の行動観察をあわせて、多角面な視点からお子様のアセスメントするように心掛けております。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		個別具体的な支援内容となるように記載しております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		定期的なミーティングの時間を設けており、チームで意見交換を行うようにしています。	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		定期的なミーティングの中で意見交換を行うようにしています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		お子様に合わせてプログラム（曜日）設定を考えております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		時間を決めて毎日打ち合わせを行うようにしています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		時間を決めて毎日打ち合わせを行うようにしています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		必ず記録を取るようしております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		モニタリング6ヶ月に1回以上実施しております。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○		「4つの基本活動」に沿って療育を行なっております。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		お子様が自己決定できるように選択肢を提供する機会を多く設けております。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		児童発達支援管理責任者と担当者が参画するように調整しております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		必要に応じて連携、相談を行えるようにしております。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		必要に応じて連携、相談を行えるようにしております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		○		事業所内での支援が中心となっているため、外部のこどもと活動する機会は設けられておりません。事業所に求められる役割やご意見などを踏まえながら対応について検討させていただきます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		カンファレンスを実施し、適切に引き継げるようにしております。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		必要に応じて連携、相談を行えるようにしております。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		○		事業所内での支援が中心となっているため、外部のこどもと活動する機会は設けられておりません。事業所に求められる役割やご意見などを踏まえながら対応について検討させていただきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		各部会に定期検討会に参加しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		情報共有システムを使い日々の様子を共有しております。その中で変化があればモニタリングやお電話にて情報を共有しております。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○		家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）やその他研修機会の提供ができるような体制づくりを法人全体で検討してまいります。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		見学时や契約時に丁寧な説明を行うように心掛けております。	

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		保護者様の意見を踏まえながら放課後等デイサービス計画を作成しております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		計画の内容を説明しながら同意を得るようにしております。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		モニタリングの際にお話をお聞きさせていただいております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	○		保護者会や里山イベント、ディスカバリーフェスティバルを開催し、家族支援だけでなく親御様同士が繋がる機会を設けております。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		相談や苦情があれば、迅速に対応することを心掛けております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		HPやSNSを毎週更新しております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報ファイルについては書庫にて適切に保管しております。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		お手紙や保護者様に合わせた方法をアセスメントし、視覚的にも分かりやすいように絵や図を用いながら説明を行っております	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		当事業所では、自社栽培の農作物の収穫などの行事に、地域の方々にもご参加いただいております。また、サツマイモ畑の貸し出しやサポートを通じて、地域の方々との交流を積極的に図っています。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		時期を決めて定期的な研修を実施しています。また、実施した様子をSNSやホームページを通して公開しております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		時期を決めて定期的な訓練を実施しています。また、実施した様子をSNSやホームページを通して公開しております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		契約時に丁寧な聞き取りを行うようにしています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		保護者様とご相談の上、必要に応じて医師の指示に基づいた対応を行っています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		研修および訓練、その他安全管理に関する措置を安全計画で制定し実施しています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		実施した内容や様子をSNSやホームページを通して公開しております。	周知の部分が不十分なところがあるため、取組内容について契約時の説明に加え、周知と情報発信の方法を改善できるよう努めます
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		些細なことでモヒヤリハットを共有できるように日頃からスタッフ間で密にコミュニケーションを取るようにしています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		時期を決めて定期的な研修を実施しています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		現時点で身体拘束の事例はございませんが、万が一必要な場合は、規定通りに対応させていただきます。規定通りに対応させていただけるよう研修も実施しています。	